



12/ 3日(土)・4日(日)10日(土)・11日(日)・17日(土)・18日(日)・23(土)・25日(日)

日没から午後9時30分まで(晴天時のみ)

星空通信

2022年 12月号



- 1日 火星が地球に最接近
- 8日 満月
- 14日 22時頃、ふたご座流星群極大
- 16日 下弦
- 23日 こぐま座流星群が極大/新月
- 25日 月が水星に最接近
- 30日 上弦

☆用語解説☆

しやう
衝…地球に最も接近する時。



今月の惑星情報

水星

日の入り後の南西の低空に位置。
22日に東方最大離角となるが、日の入り30分後の高度は10度もなく観察は難しいでしょう

金星

日の入り直後の南西に位置します。
明るさ-3.9等。

火星

おうし座を西に移動します。
1日に地球に最接近、8日には衝となり2年2カ月ぶりの観察の好機を迎えます。

木星

うお座を東に移動しています。
宵の南から南西の空に見え、明るさは-2.6等~-2.4等。

土星

やぎ座を東に移動しています。
宵の南西の空に見え、明るさは0.8等~0.9等。

一度にドーム内へ入れる人数を5名までとさせていただきます。

感染対策チェック表の記入と手指の消毒にご協力をお願いいたします。

🧦 北欧文化 🧦

冬といえばクリスマスですよね!みなさんは家の中でどうお過ごしですか?
今回は星の話からそれてしまいますが、北欧文化について触れていきます。北欧はとても寒い地域で家の中で過ごす時間がとても長いこともあり『ヒュッグ』という文化があります。
ヒュッグはデンマーク語で「心地がいい空間」「楽しい時間」という意味。誰かと時間を過ごしたり室内を整えたりするのもヒュッグの魅力です。北欧家具のナチュラルで優しい色使いに癒され、間接照明やキャンドルを使ったりすることでより空間を楽しめます。みなさんも誰かと空間を楽しみながらクリスマスを過ごしてはいかがでしょうか。

